

成果の説明書

| | |
|--|-----------|
| (氏名) 佐藤敏久 | (学部) 経済学部 |
| <p>1 重要事項</p> <p>【教育】</p> <p>【学部ゼミ】以下の項目について、チームごとに指導している</p> <p>①CSV コンテストに参加 (CSV: 共通価値) 3年生 2チーム</p> <p>②S カレ (商品開発インカレ) 参加 (2019年 10月法政大学, 12月近畿大学) 3年 5チーム</p> <p>③BranCo (ブランド開発) 参加 2年生 5チーム</p> <p>④日清どん兵衛×るなばあく 参加 (2年生と4年生, 計15名弱, 2年生1名が優秀賞)</p> <p>⑤その他, 1大会に3年生 5チーム参加</p> <p>【研究など】</p> <ul style="list-style-type: none">・マーケティング関連の共著テキスト1章分執筆担当 2020年7月出版予定・自身の研究において, 3つの論文について同時進行しており, それぞれ実証研究における仮説導出のためのインタビューと, 尺度開発のためのプリテストを繰り返し実施している. | |
| <p>2 その他の事項</p> <p>①大学広報活動 (就職関連) でゼミ活動紹介</p> <p>②たかけい学報にてゼミ活動成果が掲載</p> <p>③大学オープンキャンパス7月 模擬授業担当</p> | |
| <p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>①例年続けているゼミの卒論発表会を実施できなかったもので, 着実に実施したい.</p> <p>②ゼミでは, データ分析や論文に関連する大会にも参加意向のため, 研究方法, 定性的, 定量的調査手法の体得が必要となる. 基礎演習, 演習の時間に加え, それ以外の時間で対応する.</p> <p>③自身の研究は進行が遅い. 教育活動の比重を少なく設定し, 研究を少しでも先に進められるよう努力しなければならない.</p> | |